

元気な声に戻ってきました ～2 学期 始園式～

今年の夏休みは、台風が来たり、とても暑い日が続いたりしましたが、子ども達は、長い夏休みをどのように過ごしていたのでしょうか？例年ならば、「小麦色に日焼けした子ども達が一段と逞しく見えます」と夏休み明けの決まり文句的なものが言えますが、今年は、全体的に日焼けした子ども達が少なかったような気がします。猛暑続きで部屋等の室内で過ごすことが多かったせいかもしれませんね。

筑女まつりに続いて、本日も元気な皆さんの顔を見ることができて、大変嬉しく思っています。

ところで、夏休み前の終園式で、三つの約束をしていましたが、守れたでしょうか？

一つ目の「自分の命は自分で守りましょう」ということは全員、守れたようです。

二つ目の「幼稚園でできていたことをお家でも続けましょう」と三つ目の「絵本を読みましょう」と、年長の皆さんには更に、「お家のお手伝いをしましょう」と約束していましたが、どうだったでしょうか？できていましたでしょうか？

筑女の子どものことだから、「こんなことを頑張ったよ」「こんなことが楽しかったよ」等ということがたくさんあると思います。それを是非、先生方にも話してくださいね。

さて、今日から 2 学期が始まります。セミの鳴き声が、夏休み前には、「ワシワシワシ」となく「クマゼミ」でしたが、今は、「ツクツクボ～シ」「ツクツクボ～シ」となくセミに変わっています。これは、季節が変わり始めているからです。

このように、2 学期は、夏の終わりから秋、そして、冬の初めの 12 月まであります。

虫さんたちは、秋になると綺麗な声でよく鳴き始めます。また、ドングリなどの木の実がなったり、木の葉が赤や黄色になったりするものもあります。そんな中で、子ども達は、どんな遊びや活動をしていくのでしょうか？色んな遊びができそうで、今から子ども達の姿にワクワクしてきます。

また、9 月には運動会、10 月には遠足、11 月～12 月にかけて劇の発表会（年中・年長）などの楽しい行事も、たくさんあります。

まだまだ、暑い日が続きます。お茶や水をこまめに飲むなどして、気を付けて好きな遊びをしていきましょうね。

さあ～今日から二学期。幼稚園の生活リズムに早く慣れて、元気に過ごしていきましょう。

楽しかった筑女まつり

8 月 29 日（火）、30 日（木）、31 日（金）に筑女まつりを学年ごとに開催しました。コロナ禍の前年度までは、子ども達だけで参加していましたが、今年からは、スタンプラリー形式で親子で一緒にお店屋さんや盆踊りを楽しんでもらえるように計画し開催したところです。担当者を中心に全教職員で「楽しんでもらえる」ように準備を進め、当日を迎えました。

登園時刻は 9 時 30 分からでしたが、その時刻には多くの皆様がおいでになり案内所は大賑わいでした。早朝よりのご来園、ありがとうございました。



【案内所の様子】



【宝物すくい】



【サッカーボーリング】



【ゼリー掴み】



【輪投げ】



【すいすいホッケー】



【ゴール】

5 つの店を全部回ってスタンプが揃うと、ゴールで保護者会からの景品を貰うことができます。景品を受け取った子ども達は、興味のある玩具があったのか、それとも、量が多かったのか、一瞬、固まった後に、喜びを爆発させている子どもが多かったのが印象的でした。

ところで、各お店や写真撮影コーナーには、絵本の登場人物等で環境が構成されていました（気付かれた保護者の方もおられました）。この機会に各コーナーの環境に使用された絵本を、お子さんと一緒に読んでみてください。

▶きんぎょがにげた（五味太郎）

▶めっきら もっきら どおん どん（長谷川摂子）

▶どうぶつサーカスはじまるよ（西村敏雄）

▶ぐりとぐらのかいすいよく（なかがわりえこ）

▶トマトさん（田中清代）

▶わにわに シリーズ（5 冊セット）（小風さち）